

2030年度に目指す姿『terrAWell 30』の目標水準の見直しについて

当社は、資本コストを意識した経営の実現に向け、これまで以上に資本効率性を重視してまいります。これに伴い、2030年度に目指す姿『terrAWell 30』の目標水準のうち、資本効率性に関する項目を下記の通り変更しております。

<2030年度に目指す水準等>

	現在の計画	見直し後
ROE	安定的に10%以上	12%以上
ROIC	安定的に7%以上	8%以上

なお、2022年度から2024年度までの3カ年を実行期間とする中期経営計画「terrAWell 30 1st stage」の経営目標は変更ありません。

(ご参考)

2030年度に目指す水準等（見直し後）

価値	テーマ	2030年度に目指す水準等
経済価値	事業拡大	売上収益：1兆6,000億円 海外売上収益比率：20%
	収益性	営業利益：1,600億円 売上収益営業利益率10%
	資本効率性	ROE：12%以上 ROIC：8%以上
社会価値	主要な非財務指標	GHG（温室効果ガス）排出量：30%削減（2020年度比）
	目指す社会	脱炭素・資源循環・人と自然の共存・スマート社会・健康長寿

以上